

事務局からのお知らせ

♥…生涯スポーツを愛する全世界の人たちが誰でも参加できる世界的規模の国際総合競技大会。今まであったようではなかったこのスポーツイベントが、今秋の10月22日から11月5日まで15日間わたって、米国・サンフランシスコ市で開催されます。

ワールド・コーポレート・ゲームズ（日本での名称は世界市民スポーツ大会）と名付けられたこの大会は、今回がその第1回で、世界50カ国、約2万人の参加者が見込まれています。主催はスポーツ・フォー・ライフ（本部）パミューダ、代表はモリーリン・ジョンストン）を中心としたワールド・コーポレート・ゲームズ組織委員会、ダイアン・フラインスタイン前サンフランシスコ市長が組織委員会会長を務めています。

「スポーツは人間が健康・幸福・肉体的競争・自尊心・相互理解を求める上で極めて重要な要素であり、世界の平和に貢献するものである」という理念のもとで開催されるこの大会では、ナショナルチーム、国歌、イデオロギー、政治を一切拒否しています。また男女、人種、年齢、宗教の別は問わずあらゆる役職、肩書の人もすべて平等

に扱われ、誰にも参加資格があります。競技種目は卓球、ボウリング、バレーボール、トリアスロンなど計20競技にもなります。参加者には参加記念証が贈られ、勝者にはもちろん賞品、メダル等が授与されます。今大会には米国のWSFも協力組織として名を連ねています。

さらに詳しいことをお知りになりたい方は、事務局までお問い合わせ下さい。

♥…第3回女性スポーツ京都会議（京都新聞社主催、WSF Japan協力）が3月18日、京都新聞社ホールにおいて開催されました。

今年、京都で開催される国体（二週目初回の大会ということ）、「京都国体協賛」となった今回の会議には、地元京都の女性を中心に約250人が参加。WSF Japanの三ツ谷洋子代表の挨拶に続き、基調講演には蜂須賀弘久京都教育大学長、またパネリストとして武井正子（順天堂大学助教授）、中野真理子（モントリオール五輪バレー金メダリスト）、吉原弘美（ワコール女子テニス部監督）、北村啓子（家庭婦人バレーボール久御山クラブ監督）、杉山多智子（ロイヤルオーク・エアロビクス・ナードインストラクター）の皆さんを迎えて「女性スポーツの明日を求めて」と題したディスカッションが行われました。

♥…「後進の指導をすることが自分のライフワーク」と語る山崎浩子さん。本号のクローズアップ・インタビューはいかがでしたでしょうか。

インタビューの中でも話されていた「NSP山崎浩子新体操スクール」が4月2日、開校されました。会場は東京・品川の日産スポーツプラザと、神奈川県須賀の日産自動車追浜工場体育館の2カ所です。対象は3歳から小学校入学前までの幼児と小学6年生までの児童です。各々キングダムコース、ジュニアコースに分かれ、キングダムコースでは音感、リズム感の養成を中心に、遊びの中で新体操に親しみ、楽しんでもらおうというカリキュラムです。ジュニアコースでは、新体操の基本運動から手具の基本操作を、年齢、成長に合ったカリキュラムで習得していきます。また、新体操を通して集団行動のマナーも身につけていきます。

一人でも多く新体操の楽しさを知ってほしいとその普及に情熱を傾ける山崎先生。「山崎浩子新体操スクール」から、優秀な選手が、きっとたくさん誕生することでしょう。

新会員紹介

▽（株）リトルバンガード（東京・渋谷区）▽樹井映里（東京・大田区）

WSF Japanとは…

WSF Japan（女性スポーツ財団日本支部）は、米国のWSFをお手本とし、日本の女性スポーツの発展、振興を目指し昭和56年12月に旗揚げされた非営利の団体です。会員は選手、指導者をはじめ、一般のスポーツ愛好者、研究者、スポーツビジネスにかかわる企業関係者など、男女を問わずさまざまな分野にわたっています。

運営は会員の会費を財政基盤とし、ボランティア活動によって支えられています。

入会金

個人会員…3000円

団体会員…5000円

年会費

個人会員…8000円

団体会員…15000円

WSF Japan News

第14号（季刊「春季号」）

発行 昭和63年4月

発行人 三ツ谷洋子

編集 SPORTS 21

発行所 WSF Japan

〒151 東京都渋谷区西原

3-36-23-202

☎03(467)5211